

しょう5 しゃかい「森林と私たち」 その3

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 ^{じょうもんすぎ} 縄文杉で ^し 知られ、^{げんせいりん} すぎの 原生林が ^{せかい しぜん いさん} 世界自然遺産に ^{しま} なっている 島は？

^{さどがしま} ア 佐渡島 ^{しらかみさんち} イ 白神山地 ^{やくしま} ウ 屋久島 ^{たねがしま} エ 種子島 ^{こたえ} _____

2 ^{りんぎょう} 林業で ^{はたら} 働く ^{ひと} 人の ^{ふたん} 負担を ^へ 減らす ^{くふう} ための 工夫は？

^{どうぐ} ア 道具を ^{つか} 使わずに ^{さぎょう} 作業する ^{おおがた} イ 大型の ^{きかい} 機械を ^{つか} 使って ^{さぎょう} 作業する ^{ひとり} ウ 1人きりで ^{さぎょう} 作業する
^{さぎょう} エ 作業を ^{よなか} 夜中に ^{こたえ} する _____

3 ^{なえぎ} 苗木の ^{そだ} 育ちを ^{まわ} よくするため、^{ざっそう} 回りの 雑草を ^か 刈る ^{さぎょう} 作業は？

^{いね} ア 稲かり ^{したくさ} イ 下草がり ^{だっこく} ウ 脱穀 ^{しろかき} エ しろかき ^{こたえ} _____

4 ^{てんねんりん} ぶなの 天然林が ^{ひろ} 広がる、^{せかい しぜん いさん} 世界自然遺産の ^{さんち} 山地は？

^{しらかみさんち} ア 白神山地 ^{すすかさんみやく} イ 鈴鹿山脈 ^{おうう} ウ 奥羽山脈 ^{かんとうさんち} エ 関東山地 ^{こたえ} _____

5 ^{ねったいりん} 熱帯林が ^{ひろ} 広がる ^{ちいき} 地域の ^{れい} 例は？

^{なんきょくたいりく} ア 南極大陸の ^{こおり} 氷の ^{うえ} 上 ^{さばく} イ アフリカの サハラ砂漠 ^{ほっきょく} ウ 北極に ^{ちか} 近い グリーンランド
^{みなみ} エ 南アメリカの ^{がわ} アマゾン川の ^{りゅういき} 流域 ^{こたえ} _____

6 ^{あまみず} 雨水を ^{すこ} たくわえて ^{なが} 少しずつ ^{はたら} 流す ^{しんりん} 働きから、森林は ^{なん} 何と ^よ 呼ばれる？

^{しろ} ア 白い山 ^{ぎん} イ 銀の屋根 ^{あお} ウ 青い海 ^{みどり} エ 緑のダム ^{こたえ} _____

7 ^{さとやま} 里山が ^{りゆう} あれて きた 理由は？

^{ねんりょう} ア 燃料が ^{でんき} ガスや 電気に ^と かわり、^と たきぎを 取らなく なったから

^{さとやま} イ 里山の ^き 木が、^{ほん} 1本も なく なってしまったから

^{さとやま} ウ 里山に ^す 住む ^{ひと} 人が、^ふ 増えすぎて ^ふ しまったから ^{あめ} エ 雨が ^ふ 降らなく なり、^き 木が ^き かれたから
^{こたえ} _____

8 ^{ひと} 人の ^く 暮らしと ^と むすびつき、^{りよう} たきぎ取りなどに ^き 利用されて ^{みぢか} 来た ^{しんりん} 身近な 森林を ^{なん} 何という？

^{ぼうふうりん} ア 防風林 ^{げんせいりん} イ 原生林 ^{ねったいりん} ウ 熱帯林 ^{さとやま} エ 里山 ^{こたえ} _____

9 ^{しんりん} 森林が ^は 果たす、^{くうき} 空気に ^{たい} 対する ^{はたら} 働きは？

^{かぜ} ア 風を ^と 止める ^{くうき} イ 空気を ^{きれいに} する ^{くうき} ウ 空気を ^{よごす} ^{あめ} エ 雨を ^{なくす} ^{こたえ} _____

10 ^{せかい}世界の ^{しんりん}森林を ^{まも}守る ^{わたし}ため、^{わたし}私たちに ^{できる}できる ^{こと}ことは？

^き木の ^{かぐ}家具を ^かすぐ ^{かみ}買いかえる ^{さいせい}紙を ^{むだ}むだ ^にに ^せせず、^{さいせい}再生紙を ^{つか}使う

^わ割りばしを ^{なんぼん}何本も ^す捨てる ^{かみ}紙を ^{かい}1回で ^す捨てる ^{こたえ}こたえ _____

11 ^{しょくりん}植 ^{まえ}林する ^{たね}前に、^{なえぎ}種から ^{そだ}じょうぶな ^{ばしよ}苗木を ^{なん}育てる ^{場所}場所を ^何何 ^{という}という？

^{なえはたけ}苗木 ^{なえはたけ}(なえはたけ) ^いい ^{けす}けす ^た田んぼ ^いコンビナート ^{こたえ}こたえ _____

12 ^{すく}ふしの ^{もくざい}少ない ^よよい ^よ木材に ^{する}するため、^{よぶん}余分な ^{えだ}枝を ^き切り ^お落とす ^{さぎよう}作業は？

^{だっこく}脱穀 ^{いね}稲 ^{えだう}かり ^い枝 ^{じゅふん}打ち ^い受粉 ^{こたえ}こたえ _____

13 ^{しんりん}森林を ^も持つ ^{ひと}人たちが ^{きようりよく}協 ^{しんりん}力して ^{かんり}森林を ^{そしき}管理する ^{なん}組織を ^何何 ^{という}という？

^{のうぎようきようどうくみあい}農業 ^{ぎようぎようくみあい}協 ^{しんりんくみあい}同組合 ^い漁 ^{しょうぼうだん}業組合 ^い森 ^{しょうぼうだん}林組合 ^い消 ^{しょうぼうだん}防 ^{こたえ}団 ^{こたえ}こたえ _____

14 ^{りんぎよう}林 ^{はたら}業で ^{ひと}働く ^{もんだい}人についての ^{もんだい}問題は？

^{こうれい}高齢化と ^か後継者 ^{ふそく}不足 ^い収 ^{しゅうにゅう}入が ^{たか}高 ^{すぎる}すぎる ^き木が ^{あま}余 ^りり ^{すぎる}すぎる ^い人が ^{ひと}多 ^{おほ}すぎる

^{こたえ}こたえ _____

15 ^{えだう}枝 ^{おこな}打ちを ^{なに}行うのは ^何何 ^{のため}のため？

^は葉を ^ふ増やす ^{ため}ため ^いふしの ^{すく}少ない、^{もくざい}まっすぐで ^よよい ^よ木材に ^{する}するため

^{はや}早く ^き切り ^おた ^おす ^{ため}ため ^い木を ^きかれ ^ささせる ^{ため}ため ^{こたえ}こたえ _____

16 ^{にほん}日本 ^{りんぎよう}の ^{りゆう}林 ^{りゆう}業が ^{おとろえた}おとろえた ^{理由}理由は？

^{やす}安い ^{ゆにゅうざい}輸入材が ^ふ増え、^{はたら}働く ^{ひと}人の ^{こうれい}高齢化が ^{すす}進んだから ^い木材が ^{もくざい}使われ ^{つか}すぎたから

^き木が ^は生え ^ななく ^ななったから ^い森林が ^{しんりん}なくな ^なったから ^{こたえ}こたえ _____

17 ^{しんりん}森林 ^{つち}の ^{かよ}土を ^{あまみず}通った ^{あまみず}雨水は、^{どう}どう ^{なる}なる？

^いすぐに ^{かわ}川へ ^{なが}流れて ^ああ ^ふれる ^い土 ^{つち}の ^{なか}中で ^き消えて ^ななくなる

^いよ ^ごれて ^にに ^ごった ^{みず}水 ^になる ^いゆっくり ^{しみ}しみ ^こみ、^{きれ}きれ ^いいな ^{みず}水 ^とな ^{って}って ^{かわ}川 ^でへ ^出出る

^{こたえ}こたえ _____

18 ^{つぎ}次の ^{せかい}うち、^{しぜん}世界自然遺産 ^{いさん}では ^{ない}ない ^{のは}のは？

^{ふじさん}富士山 ^い知 ^{しれ}床 ^い屋 ^{やく}久 ^{しま}島 ^い白 ^{しら}神 ^{かみ}山 ^ち地 ^{こたえ}こたえ _____

19 ^{にほん}日本の^{こくど}国土の^{ぶん}およそ3分の2を^し占めているのは？

^{どうろ}ア 道路 ^{じゅうたく ち}イ 住宅地 ^{たはた}ウ 田畑 ^{しんりん}エ 森林 ことえ _____

20 ^{にほん}日本の^{しんりん}森林の^{めんせき}面積は、この^{ねん}50年ほど どうなっている？

^アほとんどなくなった ^{はんぶん}イ 半分に減った ^へウ ほぼ変わっていない ^{ばい}エ 2倍に増えた
ことえ _____

こたえ しょう5 しゃかい「森林と 私たち」 その3

- | | |
|--------------------------------|-------------------------------|
| 1 ウ 屋久島 | 12 ウ 枝打ち |
| 2 イ 大型の 機械を 使って 作業する | 13 ウ 森林組合 |
| 3 イ 下草がり | 14 ア 高齢化と 後継者不足 |
| 4 ア 白神山地 | 15 イ ふしの 少ない、まっすぐで よい 木材に す |
| 5 エ 南アメリカの アマゾン川の 流域 | るため |
| 6 エ 緑のダム | 16 ア 安い 輸入材が 増え、働く人の 高齢化が 進 |
| 7 ア 燃料が ガスや 電気 に かわり、たきぎを 取 | んだから |
| らなく なったから | 17 エ ゆっくり しみこみ、きれいな 水と なって |
| 8 エ 里山 | 川へ 出る |
| 9 イ 空気を きれいに する | 18 ア 富士山 |
| 10 イ 紙を むだに せず、再生紙を 使う | 19 エ 森林 |
| 11 ア 苗畑(なえばたけ) | 20 ウ ほぼ 変わって いない |